



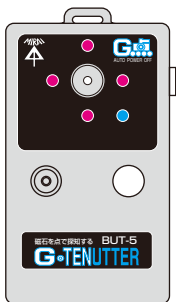
保管用

ミライの磁石探知器

BUT-5

G点アッター

オートパワーオフ・感度切替スイッチ付



## 取扱説明書

安全上のご注意 1・2

各部の名称及び仕様 3

使用方法 4～9

ご注意 10

穴あけ (裏面)

お買い上げありがとうございました。ご使用になる前に、この取扱説明書をすべてよくお読みのうえ、正しくご使用ください。又、この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。


本探知器はEGスライドボックス又は、当社の後付け磁石を取り付けた、スライドボックスの器具取付穴を、SBホルソーであける場合の穴あけポイントの探知に便利です。

## ——安全上のご注意——

- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しくご使用ください。

### 注意

誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意です。

「 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

- この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られる所に、必ず保管してください。

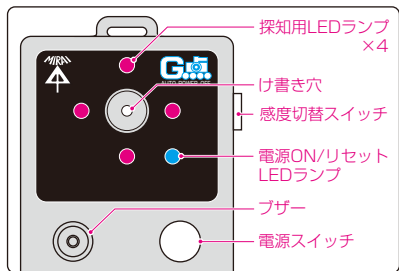
### 注意

- 電池を火中に投入しないでください。  
※破裂したり有害物質の出る恐れがあります。

## ⚠ 注意

- 下記事項の指示に従ってください。
  - ※ 誤開孔の原因となります。
- 周囲温度が5℃～40℃の間でご使用ください。
- 強力な磁界の中に入れたり、磁石を本体に触れさせないでください。
- 電池は仕様のものでご使用ください。
  - ※ 誤動作、故障の原因になります。
- 電池切れにご注意ください。
  - ※ 電池切れのものは、誤動作、液もれによる故障の原因になります。
- 雨のあたる場所では使用しないでください。
  - ※ 水濡れは故障の原因になります。
- 本体を分解したり、改造したりしないでください。
  - ※ 誤動作、故障の原因になります。
  - ( 修理はお買い求めの販売店に依頼してください。 )
- 落としたり、衝撃を与えないでください。
  - ※ 誤動作、故障の原因になります。
- 高温場所に放置しないでください。
  - ※ 温度が50℃以上になるような場所(夏季の車内等)に放置したり、保管しないでください。内部構造に悪影響をあたえ、故障の原因になります。

## ■各部名称及び仕様



### ●探知ボックス 磁石(N極)

- EGスライドボックス
- 当社の後付け磁石(アッター)を取付けたスライドボックス

### ●探知距離と探知誤差 (EGスライドボックスの場合)

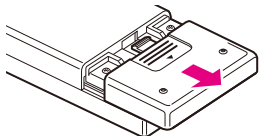
- ホルソー工法のポイント探知距離：10～35mm  
中心探知誤差：5mm範囲以内
- 引き廻し工法の最大探知距離：40mm  
中心探知誤差：10mm範囲以内
- ホルソー工法で使用する場合は、必ずポイント探知距離の範囲でご使用ください。  
※各アッターのラベルをご参照下さい。

- 電 源 単三乾電池2本 (アルカリ乾電池推奨)
- オートパワーオフ機能 約1分
- 使用温度 5°C～40°C
- 保管温度 -10°C～50°C

## ■使用方法

**準備** ①別売の単三乾電池をセットします。

- 裏面のカバーを外し単三乾電池を2本セットします。

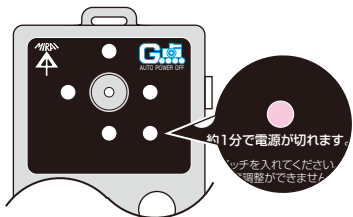


※単三乾電池は底面表示の⊕ ⊖に合わせ、正しくセットしてください。

※単三乾電池は市販品をご使用ください。

## 電池の交換

- 電源を入れた時、赤色LEDランプの点灯が薄い場合、探知中に緑色LEDランプの点灯が薄い場合や消える場合は電池切れです。新しい電池と交換してください。



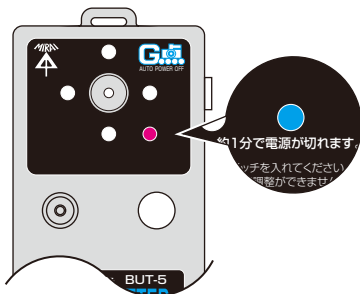
※そのままご使用になると誤探知の原因となります。

## 探知要領 ②③

②電源スイッチを入れます。

- 探知壁面方向に探知面(裏面)を向け、探知する壁から50cm以上離してスイッチを押してください。

※50cm以上離さないと正しいリセット(微調整)が行われません。

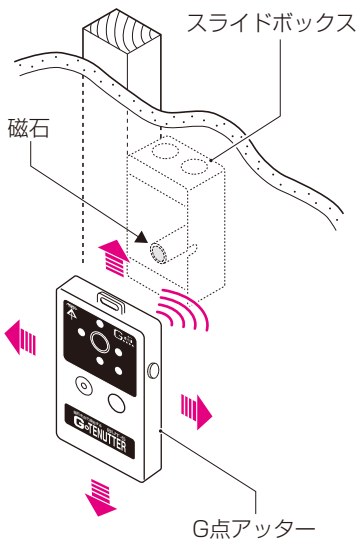


- 感度は自動微調整です。LEDランプが赤から緑にかわり感度微調整完了をお知らせます。
- 電源ON(緑)の状態でもう一度スイッチを押すと、リセット(赤)となり再び感度微調整(緑)が行われます。

※電源はオートパワーオフ機能により約1分で切れます。

③壁に探知面(裏面)をつけ、上下左右に動かし  
スライドボックスの磁石を探索します。

※予め、およそのスライドボックス位置を把握  
してから磁石探索を行ってください。

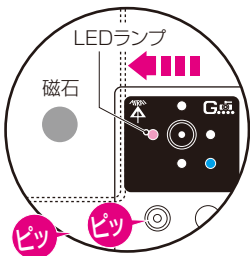


## 探知要領 ④⑤

④探知用LEDランプの点滅している方向へ、更に動かします。

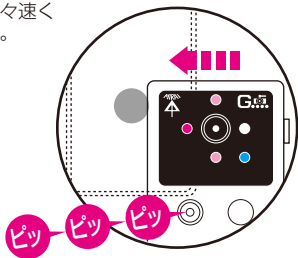
### ●磁石に近づくと……

探知用LEDランプが点滅し、ブザーが断続音で鳴ります。



### ●更に近づくと……

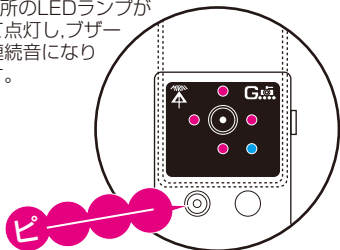
探知用LEDランプの点滅速度と、ブザーの断続音が各々速くなります。





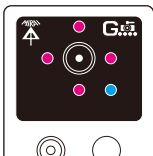
## ●磁石の中心を探知すると……

4ヶ所のLEDランプが  
全て点灯し、ブザー  
が連続音になり  
ます。



## ●中心(範囲)が広い場合

### 感度切替スイッチ



LEDランプが全点灯  
する範囲(中心)が広  
い場合は感度切替ス  
イッチを押しなが  
ら探知します。

強力磁石や近距離の磁石を探知する場合等は、磁力が強過ぎ、LEDランプが全点灯する範囲(中心)が広くなり、中心が絞りにくくなる場合があります。このような場合は、感度切替スイッチを押しながら、LEDランプの全点灯範囲を狭くして探知してください。

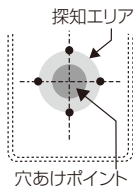
- ⑤中心を感知したら、その位置でG点アッターのけ書き穴にけ書きペン等を差し込み印をつけます。この印が磁石の中心(SBホルソーの穴あけポイント)です。



## ●ポイントが絞り切れない場合

- 感度切替スイッチを押しながらも、中心が絞れない場合は、探知要領②③④⑤を数回繰り返して、それら数個の印の中心部を磁石位置としてください。

※磁石が最大探知距離以上にある場合でも、探知の中心が広くなり、誤探知の原因となる場合がありますのでご注意ください。



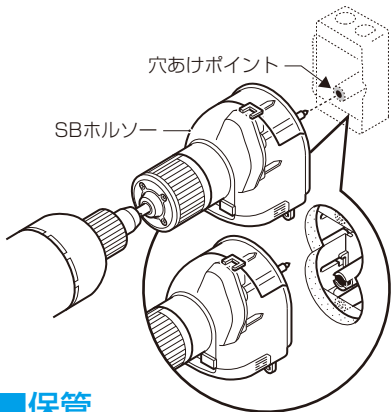
※穴あけポイントが絞れない場合は、ホルソー工法で穴あけしないで下さい。引き廻しのこぎりで開口してください。

## 作業上のご注意

- 探知性能が高い為、溶接等の磁化した箇所でも反応する場合があります。あらかじめボックスのおよその位置を把握したうえで探知してください。
- 確実な探知をする為、探知壁面が変わるごとにリセットし、感度の微調整をやり直してください。
- オートパワーオフ機能により、探知途中で電源がOFFになった場合はスイッチを入れ、感度の微調整からやり直してください。
- スイッチを入れ、G点アッターの探知面を壁につけたとき、いきなり4ヶ所のLEDランプがすべて点灯しブザーが連続音になるエラーが起こった場合は、その位置からズラし感度微調整からやり直してください。それでも4ヶ所のLEDランプがすべて点灯する場合は、
  - ・ 磁石迄の探知距離が40mmを超えている、
  - ・ 反対側の壁にもボックスがセットしてある等の理由が考えられます。このような場合は、感度切替スイッチを押しても反応せず、**正確に探知することはできません。**
- 磁石迄の距離が10mm以下の場合では、LEDランプが全て点灯するポイントが非常に狭くなり、ほんのわずか動かしたただけで点灯していたLEDランプが点滅になってしまいます。4つのLEDランプが全て点灯するポイントが無い場合は、LEDランプの点滅スピードから判断し印をつけても問題ありません。

## 穴あけ (ポイント探知範囲の場合)

- ⑥SBホルソー(FH-SB)で穴あけをします。
- SBホルソーのセンターシャフトを探知した印(磁石位置)に合わせ、穴あけをします。



## 保管

- 長期間使用しない場合は収納用ケースに入れ、電池を外して保管してください。



# 未来工業株式会社

住 所：大垣市外・輪之内町 〒503-0295  
T E L：(0584)68-0008(代)  
連絡先：営業企画課